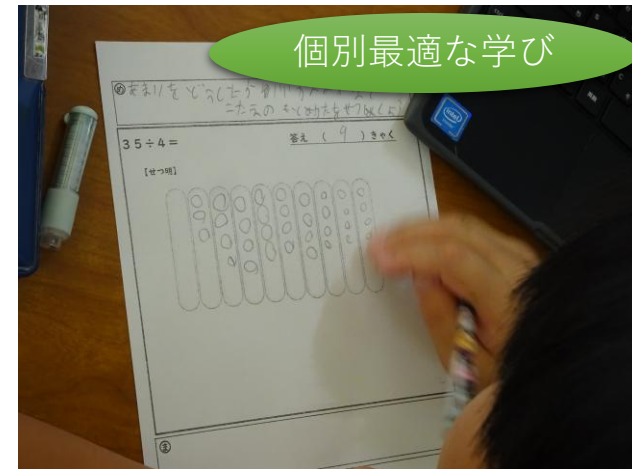
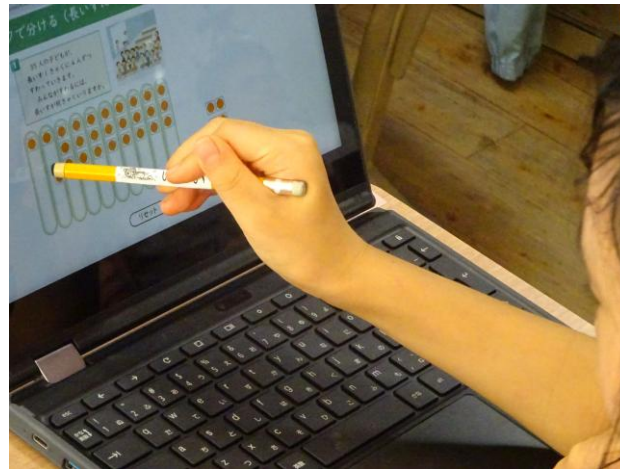


リーディングDXスクール事業【実践事例】

岡山市立岡山中央小学校（岡山県）【指定校】

【取組内容】 児童が学習方法を主体的に選び、学びを進める授業を目指して



個別最適な学び

取組の内容や工夫点



児童・教職員の変容

児童が端末又はワークシートを自ら選び、学習を進めた。

また、協働的な学びの場面でも、自分の考えを述べるだけでなく、友だちの考えをしっかりと聞き、自らの学びを深めることができるようになってきている。



協働的な学び

児童が学習方法を自ら選び、学習を進めていくことで、意欲の向上がみられた。

教職員は、児童の変容を実感し、児童がより主体的に学習できるよう、授業を進められるようになってきた。

リーディングDXスクール事業【実践事例】

岡山市立岡山中央小学校（岡山県）【指定校】

【取組内容】 課題意識をもち、自ら課題に挑戦できる児童の育成



取組の内容や工夫点

5年生の社会「私たちの生活と環境」の実践である。

災害の画像から児童が「災害を防ぐための取組は十分か」という学習課題をつかみ、調べていく過程で、児童一人一人がまとめる方法（端末かノートか）を選択し、課題解決を図っていった。自分の意見をもった上で友たちと話し合うことで自分の考えを広げたり深めたりすることができるように授業構成を考えた。



児童・教職員の変容

教師が教師用端末で確認しながら机間指導をすることで、児童一人一人の学習状況を把握した上での声掛けが実現している。

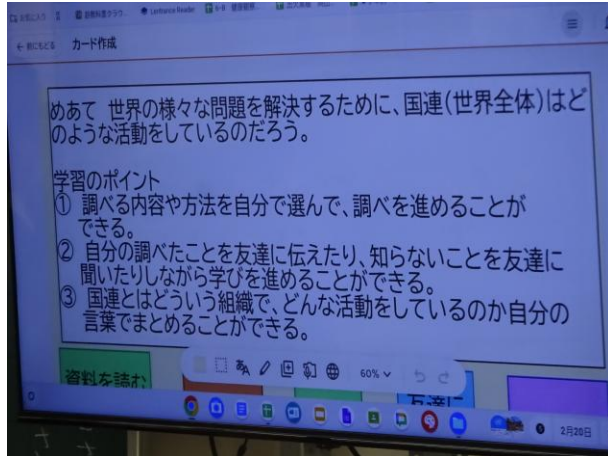
児童は友だちと話すことはもちろん、教師からの的確な助言をもとに自らの課題に挑戦することができるようになった。

また、端末の活用により、他の児童の学習内容を参考に、自分の考えに修正や追加をしている。

リーディングDXスクール事業【実践事例】

岡山市立岡山中央小学校（岡山県）【指定校】

【取組内容】 自らめあてをつかみ課題解決できるの児童の育成



取組の内容や工夫点

本時のめあてや学習のポイントをもとに、自分がもった課題を解決するために児童それぞれが自分のめあてをもち、国際連合について学習していった。

教科書、資料集、動画等を用いながら自らのめあてに沿って調べ学習を進めるとともに、友だちと協働しながら学びを深めていった。

さらに、調べたことを班で共有し、互いの意見を持ち寄って学びを深めていった。授業の展開を工夫することで、児童が主体的に学習できるようにした。



児童・教職員の変容

「取組内容や工夫点」に記したように、授業の流れを工夫することで、児童主体の学びを実現することができた。

児童一人一人がどのようなめあてをもち、何に取り組んでいるのかを教師の手元で把握することで、児童一人一人に適切な助言を行うことができるようになってきたことも、成果の一つである。